

回 覧

たかくまだより

R7.11.20 第17号 高塚熊野神社



公式
インスタ



公式
HP



公式
X



ヤタカラ君

今月の ON AIR

FMHaro!
「たかくまだより」

10月23日放送のFM Haro!「たかくまだより」、主なテーマは「七五三」でした。谷本アナが抱く由縁や意味合いなどの疑問に対し、戸塚昌宏宮司が丁寧に解説されました。



第4木曜17:35～
第16回放送



社殿改修事業実行委員長が語る 事業への思いと ご奉賛のお願い



社殿改修事業
実行委員会 会長
須山 久仁茂

私が子供の頃の高塚熊野神社は、遊びの場であり、おやつ（椎の実）を確保できる場所ではありませんでした。しかしそれから70年を経て、JR高塚駅の前に北参道が造られ、駅北の方たちが参拝しやすくなりました。また近年、東南海地震の危険信号が上向いていますから、有事の際の避難場所としても神社の有用性が高まりました。戸塚宮司が当神社に勤められた結果でしょう。

特に「令和6年能登半島地震」の直後、瓦屋根の重みによる神社の倒壊写真が報道されました。この衝撃的な光景を見せられて当神社の現状を顧みると、瓦葺きの拝殿・覆殿の耐震性に対して、誰もが「他人事ではない」と考え

させられる状況です。そこで急ぎ拝殿・覆殿の耐震工事を計画し、そのための奉賛金を多くの方に募りたい、ということになりました。神社は皆さんの憩いの場であり精神的な拠り所です。そんな場を、災害によって失ってしまうことのないよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。



お宮の四事 神社の門松の祖の姿



そろそろ年末。皆さんの家では門松を飾りますか？
これまでお宮では、ちょっと派手目な関西風の門松を作

ってきました。しかしそれは一般の民家の作法であり、神社の門松の「祖の形態」は、鳥居の両脇に松の枝を打ち付ける簡素なもの。

高塚熊野神社でも15年ほど前は写真上・右の通りのものでした。

来年の神社の門松は、祖の姿で飾りますので楽しみに。



トピックス

し き はらえ 四季の祓の会 開催



10月25日(土)、第50回目の「四季の祓の会」が催されました。

憲政史上初となる女性総理大臣誕生の話題から、直近で女性が日本のトップに就いた例は尼将軍と称された北条政子で、およそ800年振り。戸塚宮司の講話では、そんな大きな転換の時代に我々はどう生きるべきか、が語られました。また、次回開催は年明けの1月。令和8年は「丙午」の年であり、どのような年になるかが次回のテーマとなるそうです。

※次回「四季の祓の会」は1月24日(土)夜6時から。参加無料・予約不要。

総代さんの神社護持活動



手水舎は自然排水なので、月日が経つと水捌けが悪くなりがちです。そこでこの秋、総代さんたちが、水たまりがしやすい場所に砂利を敷いてくれました。様々な人による神社への奉仕により、参拝しやすい環境が保たれています。

※裏面：特集記事「戦後80年 静岡県護國神社で臨時奉幣祭」